

**都市計画法42条「予定建築物等以外の建築等許可」添付書類
(既存の建築物の用途の変更等)**

提出部数 正副2部

書 類 ・ 図 面 名		留意事項(よくある補正事項など)	チェック
1	申請書	宛名は「白岡市長」とする	
2	委任状	代理人による申請の場合に添付	
3	理由書		
4	土地全部事項証明書	申請時前 6ヶ月以内 のもので最新の登記事項が記載されているもの	
5	土地・工作物の所有者の同意書	申請者以外の所有者がある場合	
6	土地・工作物の所有者の印鑑証明書	申請時前 3ヶ月以内 のもの 土地全部事項証明書と印鑑証明書の住所が違う場合は、転居がわかるもの(住民票など)も添付する	
7	工場に関する調書	予定建築物が工場の場合	
8	申請地現況写真(カラー写真2方向以上)	区域朱書き及び撮影方向を図示(現況図や土地利用計画図に図示でもよい)	
9	都市計画図(原図又はカラーコピー)	区域の朱書き、方位、縮尺を記入	
10	公図の写し【法務局で取得した原本】	区域の朱書き、申請時前 6ヶ月以内 のもの	
11	土地利用計画図 1/1,000以上	予定建築物の配置と用途を記入 接道する道路の種類と幅員を記入 開発区域の朱書、方位、縮尺を記入 ブロック塀等(既設・新設)がある場合は段数・構造を記入 桝、排水管等の口径、材質を記入 杭間距離を記入 土地の利用種別ごとに色分け	
12	排水施設計画平面図 1/500以上	貯留施設を複数設置する場合などは、排水区域の区域界を記入 設置する桝を全て記入し、配管も図示する(桝の設置間隔は、管径の120倍以内等) 桝、排水管等の口径、材質を記入	
13	給水施設計画平面図 1/500以上	給水管の口径、材質記入、消火栓の位置を記入	
14	排水施設の構造図 1/50以上	最終桝、雨水浸透桝、浄化槽認定シート、オイルトラップ構造図等 道路側溝等に放流する場合は接続断面図(雨水の場合、接続管の口径は75φ以下) 最終桝・雨水桝の泥溜は、150mm以上確保する	
15	排水放流許可書等		
16	水路占用許可書、道路占用許可書		
17	開発行為許可通知書	前回許可をとったもの	
18	従前の土地利用計画図	前回の開発許可に添付されていたもの	
19	その他、許可権者が必要と認める書類	34条各号への用途変更の場合は、その添付書類	

審査項目	標準添付書類	
既存の建築物は建築後20年又は5年を経過していること。	既存建築物の建物全部事項証明書	
	家屋の課税(所在)証明など	
既存の建築物の敷地と同一の敷地において行われること。	既存建築物にかかる建築確認通知書など	
建築後20年未満の建築物の現在の使用者が破産その他の事由を有すること	破産宣告書の写し	
	転勤証明書	
	所得証明書など	

※すべての図面に、図面名・縮尺を記入してください。

※各設計図面には、作成者の氏名を記載してください。